

様式第2号（第5条関係）

平成 29 年 5 月 16 日

出張報告書

栗山町議会議長 鶴川和彦 様

栗山町議会議員 千葉清己 

このたび、下記のとおり出張いたしましたので報告します。

記

- 1 期 日 平成 29 年 4 月 25 日 ~ 平成 29 年 4 月 26 日まで
- 2 旅 行 先 東京都 中央区
- 3 目 的 地方議員研究会研修
- 4 関 係 書 類 別紙のとおり



政務活動報告

研修先：東京都中央田区京橋 1-7-1 TKP 東京駅八重洲カンファレンスセンター

研修日：2017年4月26日 10:00~12:30

研修者：千葉 清己（外に全国から18名の議員が参加）

講師：永田 潤子氏 大阪市立大学大学院 創造都市研究科 准教授

演題：健康や環境から始めるまちづくり

永田氏は1987年に女性初の海上保安庁の巡視船の船長となり、公共経営論が専門であり、その理論と経験にもとづいた話は非常に参考になった。

具体的な内容については、

① まちづくりの主体形成

市民をパートナーにする。

② 関係性マーケティング

消費者との対話を通じた相互作用の中でニーズや新たな価値を創出する。

③ 共創・創発的のマーケティング

ディズニーランドの手法

経験、演出、ゲスト、思い出、個人的感動 →

共創・創発、協働、パートナー、貢献／自由意志、しあわせの創出

④ 参加の五段階

5 パートナーシップ

4 意味のある応答

3 形だけの応答

2 意見聴取

1 情報提供

⑤ 環境からのまちづくり

1 名古屋市での事例 co2co2 ポイントの導入

2 地元スーパーでの地場産野菜のデモ

3 岩手県滝沢市 ママカレッジ（地域のママを巻き込んだ緩やかなネットワーク

4 群馬県桐生市 フードソムリエ塾（親子で参加）

⑥ タニタの健康プログラム 全国展開

新潟県長岡市 多世代健康まちづくり

静岡県三島市 食と運動による健康まちづくり

東京都板橋区 いたばし健康づくりプロジェクト

⑦ 価値創出の創造性

てこの原理 競争ではなく、「共創」で価値を創出

面の展開 連携、アライアンス、つながる「場」で展開

自由度 さまざまな人が「自由」に参加できる

即興性 出会いの中で「新しいチャレンジ・実験」

今回の研修で、その考え方の根拠と事例について研修出来たことは大きな収穫となった。
今回の研修をこれからの議会活動、とりわけまちづくりの糧にしたいと思った。